



ほけんだより

末広保育園 保健室  
平成25年 6月 4日

6月4日から、「歯の衛生週間」が始まります。

“口の中が清潔だとすっきりして気持ちいい”という感覚を身につけることが、歯の健康を守る第一歩。歯を大切にすることを、小さいうちからつけてあげたいですね。園でも、歯みがきの大切さや、みがかないとどうなるのか、みがき方について、「虫歯予防デー」に話をしました。2才までは、保護者みがき、6才までは仕上げみがきか、まだ 必要です。



### 年齢によって、むし歯になりやすい場所

- 1才半~2才... 前歯の歯と歯の間、歯のつけ根
- 2才~3才... 奥歯のかむ溝、生え始めの奥歯
- 4才~5才... 奥歯の歯と歯の間
- 6才~小学校低学年... 一番に生える永久歯(6才臼歯)

5月の感染症ほか

ウイルス性胃腸炎	2人
インフルエンザB	1人
溶連菌感染症	
とびひ、突発性発疹	各1人

保健行事

(身体計測)

18日(火) すみれ・はら・ひまわり  
19日(水) ちゅうりっぷ・さくら・もも  
\* 13日(木) 検尿提出日(予備日)  
20日(木) 歯科検診10時~  
\* 視力検査 ひまわり  
日は後日に

## 今月の保健目標

正しい歯のみがき方を身につける  
感染症に注意しよう

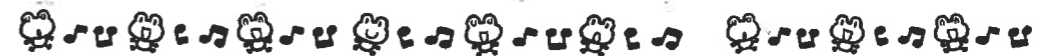


### 「あれ? いつもと違う??」

そんな時は、預ける時に、必ず、担任または、受け入れの先生に、様子を伝えて下さい。(お帳面の記入も大事ですが)



前日に発熱していた、食欲がなくあまり食べていない、眠りが浅く、機嫌が悪い、など、おうちの方の「あれ?」と思う気持ちは、大事です。保護者→先生→看護師に、伝わりすぐに様子を見て、対応を考えています。乳児クラスは、子どもが話せないのも、おうちの方からの情報は大切です。(子どもたちの気持ちも代弁して下さい)。幼児クラスは、自分から、伝えてくれることが多いですが、おうちの方の話しもお伝え下さい。



新年度に入り、2ヶ月の間、体調を崩し、早退が続きました。おうちの方には、心配と仕事や休みの調整が、大変だと思います。園で発熱や嘔吐、下痢があっても、自宅を治まり、翌日、登園されても、またお迎えをお願いする方もありました。少しの無理が回復を長引かせるので、子どもの為にも、翌日ゆっくり休養させる方が大事と園医の話もありました。